

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成 18 年 11 月 2 日 (2006.11.2)

【公表番号】特表 2006-521082 (P2006-521082A)

【公表日】平成 18 年 9 月 21 日 (2006.9.21)

【年通号数】公開・登録公報 2006-037

【出願番号】特願 2004-536419 (P2004-536419)

【国際特許分類】

C 1 2 N	15/09	(2006.01)
A 6 1 K	38/00	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 K	39/395	(2006.01)
A 6 1 P	17/00	(2006.01)
A 6 1 P	19/02	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 P	25/00	(2006.01)
A 6 1 P	7/06	(2006.01)
A 6 1 P	37/02	(2006.01)
A 6 1 P	3/10	(2006.01)
A 6 1 P	13/12	(2006.01)
A 6 1 P	25/02	(2006.01)
A 6 1 P	1/16	(2006.01)
A 6 1 P	1/04	(2006.01)
A 6 1 P	11/00	(2006.01)
A 6 1 P	17/06	(2006.01)
A 6 1 P	37/08	(2006.01)
A 6 1 P	11/06	(2006.01)
A 6 1 P	27/16	(2006.01)
A 6 1 P	37/06	(2006.01)
C 1 2 N	1/19	(2006.01)
C 1 2 N	1/21	(2006.01)
C 1 2 N	5/10	(2006.01)
C 1 2 P	21/02	(2006.01)
C 0 7 K	14/47	(2006.01)
C 0 7 K	19/00	(2006.01)
C 0 7 K	16/18	(2006.01)
C 1 2 Q	1/02	(2006.01)
C 1 2 Q	1/68	(2006.01)
G 0 1 N	33/53	(2006.01)
G 0 1 N	33/50	(2006.01)
G 0 1 N	33/15	(2006.01)
C 1 2 P	21/08	(2006.01)

【F I】

C 1 2 N	15/00	Z N A A
A 6 1 K	37/02	
A 6 1 K	45/00	
A 6 1 K	39/395	N
A 6 1 K	39/395	D
A 6 1 P	17/00	

A 6 1 P	19/02	
A 6 1 P	29/00	1 0 1
A 6 1 P	25/00	
A 6 1 P	7/06	
A 6 1 P	37/02	
A 6 1 P	3/10	
A 6 1 P	13/12	
A 6 1 P	25/02	
A 6 1 P	1/16	
A 6 1 P	1/04	
A 6 1 P	11/00	
A 6 1 P	17/06	
A 6 1 P	37/08	
A 6 1 P	11/06	
A 6 1 P	27/16	
A 6 1 P	37/06	
C 1 2 N	1/19	
C 1 2 N	1/21	
C 1 2 N	5/00	A
C 1 2 P	21/02	C
C 0 7 K	14/47	
C 0 7 K	19/00	
C 0 7 K	16/18	
C 1 2 Q	1/02	
C 1 2 Q	1/68	Z
G 0 1 N	33/53	D
G 0 1 N	33/50	Z
G 0 1 N	33/15	Z
C 1 2 P	21/08	

【手続補正書】

【提出日】平成18年9月11日(2006.9.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(a) 図2(配列番号2)、図5(配列番号5)、図7(配列番号7)、図9(配列番号9)、図11(配列番号11)、図13(配列番号13)、図17(配列番号17)、図20(配列番号20)、図22(配列番号22)、図24(配列番号24)、図27(配列番号27)、図29(配列番号29)、図31(配列番号31)、図33(配列番号33)、図35(配列番号35)、図37(配列番号37)、図39(配列番号39)、図41(配列番号41)、図43(配列番号43)、図45(配列番号45)、図48(配列番号48)、図50(配列番号50)、図53(配列番号53)、図55(配列番号55)、図57(配列番号57)、図59(配列番号59)、図61(配列番号61)、図63(配列番号63)、図65(配列番号65)、図67(配列番号67)、図70(配列番号70)、図72(配列番号72)、図74(配列番号74)、図78(配列番号78)、図81(配列番号81)、図83(配列番号83)、図85(配列番号85)、

図 88 (配列番号 88)、図 90 (配列番号 90)、図 92 (配列番号 92)、図 94 (配列番号 94)、又は図 100 (配列番号 100) に示すポリペプチドをコードする核酸配列に対して、少なくとも 80% の核酸配列同一性を有する単離された核酸。

【請求項 2】

図 1 (配列番号 1)、図 3 (配列番号 3)、図 4 (配列番号 4)、図 6 (配列番号 6)、図 8 (配列番号 8)、図 10 (配列番号 10)、図 12 (配列番号 12)、図 14 (配列番号 14)、図 15 (配列番号 15)、図 16 (配列番号 16)、図 18 (配列番号 18)、図 19 (配列番号 19)、図 21 (配列番号 21)、図 23 (配列番号 23)、図 25 (配列番号 25)、図 26 (配列番号 26)、図 28 (配列番号 28)、図 30 (配列番号 30)、図 32 A - B (配列番号 32)、図 34 (配列番号 34)、図 36 (配列番号 36)、図 38 A - B (配列番号 38)、図 40 (配列番号 40)、図 42 (配列番号 42)、図 44 (配列番号 44)、図 46 (配列番号 46)、図 47 (配列番号 47)、図 49 (配列番号 49)、図 51 (配列番号 51)、図 52 (配列番号 52)、図 54 (配列番号 54)、図 56 (配列番号 56)、図 58 (配列番号 58)、図 60 (配列番号 60)、図 62 (配列番号 62)、図 64 (配列番号 64)、図 66 (配列番号 66)、図 68 (配列番号 68)、図 69 (配列番号 69)、図 71 (配列番号 71)、図 73 (配列番号 73)、図 75 (配列番号 75)、図 76 (配列番号 76)、図 77 (配列番号 77)、図 79 (配列番号 79)、図 80 (配列番号 80)、図 82 (配列番号 82)、図 84 (配列番号 84)、図 86 (配列番号 86)、図 87 (配列番号 87)、図 89 (配列番号 89)、図 91 (配列番号 91)、図 93 (配列番号 93)、図 95 (配列番号 95)、図 96 (配列番号 96)、図 97 (配列番号 97)、図 98 (配列番号 98)、図 99 (配列番号 99)、図 101 (配列番号 101)、及び図 102 (配列番号 102) に示すヌクレオチド配列からなる群から選択されたヌクレオチド配列に対して、少なくとも 80% の核酸配列同一性を有する単離された核酸。

【請求項 3】

図 1 (配列番号 1)、図 3 (配列番号 3)、図 4 (配列番号 4)、図 6 (配列番号 6)、図 8 (配列番号 8)、図 10 (配列番号 10)、図 12 (配列番号 12)、図 14 (配列番号 14)、図 15 (配列番号 15)、図 16 (配列番号 16)、図 18 (配列番号 18)、図 19 (配列番号 19)、図 21 (配列番号 21)、図 23 (配列番号 23)、図 25 (配列番号 25)、図 26 (配列番号 26)、図 28 (配列番号 28)、図 30 (配列番号 30)、図 32 A - B (配列番号 32)、図 34 (配列番号 34)、図 36 (配列番号 36)、図 38 A - B (配列番号 38)、図 40 (配列番号 40)、図 42 (配列番号 42)、図 44 (配列番号 44)、図 46 (配列番号 46)、図 47 (配列番号 47)、図 49 (配列番号 49)、図 51 (配列番号 51)、図 52 (配列番号 52)、図 54 (配列番号 54)、図 56 (配列番号 56)、図 58 (配列番号 58)、図 60 (配列番号 60)、図 62 (配列番号 62)、図 64 (配列番号 64)、図 66 (配列番号 66)、図 68 (配列番号 68)、図 69 (配列番号 69)、図 71 (配列番号 71)、図 73 (配列番号 73)、図 75 (配列番号 75)、図 76 (配列番号 76)、図 77 (配列番号 77)、図 79 (配列番号 79)、図 80 (配列番号 80)、図 82 (配列番号 82)、図 84 (配列番号 84)、図 86 (配列番号 86)、図 87 (配列番号 87)、図 89 (配列番号 89)、図 91 (配列番号 91)、図 93 (配列番号 93)、図 95 (配列番号 95)、図 96 (配列番号 96)、図 97 (配列番号 97)、図 98 (配列番号 98)、図 99 (配列番号 99)、図 101 (配列番号 101)、及び図 102 (配列番号 102) に示すヌクレオチド配列の完全長コード化配列からなる群から選択されたヌクレオチド配列に対して、少なくとも 80% の核酸配列同一性を有する単離された核酸。

【請求項 4】

請求項 1 に記載の核酸を含んでなるベクター。

【請求項 5】

ベクターを用いて形質転換された宿主細胞によって認識される制御配列に作用可能に連結する請求項 4 に記載のベクター。

【請求項 6】

請求項 4 に記載のベクターを含んでなる宿主細胞。

【請求項 7】

前記細胞が CHO 細胞、大腸菌細胞、又は酵母細胞である、請求項 6 に記載の宿主細胞。

【請求項 8】

P R O ポリペプチドの製造方法において、前記 P R O ポリペプチドの発現に適した条件下で請求項 6 に記載の宿主細胞を培養し、細胞培養物から前記 P R O ポリペプチドを回収することを含んでなる方法。

【請求項 9】

(a) 図 2 (配列番号 2)、図 5 (配列番号 5)、図 7 (配列番号 7)、図 9 (配列番号 9)、図 1 1 (配列番号 1 1)、図 1 3 (配列番号 1 3)、図 1 7 (配列番号 1 7)、図 2 0 (配列番号 2 0)、図 2 2 (配列番号 2 2)、図 2 4 (配列番号 2 4)、図 2 7 (配列番号 2 7)、図 2 9 (配列番号 2 9)、図 3 1 (配列番号 3 1)、図 3 3 (配列番号 3 3)、図 3 5 (配列番号 3 5)、図 3 7 (配列番号 3 7)、図 3 9 (配列番号 3 9)、図 4 1 (配列番号 4 1)、図 4 3 (配列番号 4 3)、図 4 5 (配列番号 4 5)、図 4 8 (配列番号 4 8)、図 5 0 (配列番号 5 0)、図 5 3 (配列番号 5 3)、図 5 5 (配列番号 5 5)、図 5 7 (配列番号 5 7)、図 5 9 (配列番号 5 9)、図 6 1 (配列番号 6 1)、図 6 3 (配列番号 6 3)、図 6 5 (配列番号 6 5)、図 6 7 (配列番号 6 7)、図 7 0 (配列番号 7 0)、図 7 2 (配列番号 7 2)、図 7 4 (配列番号 7 4)、図 7 8 (配列番号 7 8)、図 8 1 (配列番号 8 1)、図 8 3 (配列番号 8 3)、図 8 5 (配列番号 8 5)、図 8 8 (配列番号 8 8)、図 9 0 (配列番号 9 0)、図 9 2 (配列番号 9 2)、図 9 4 (配列番号 9 4)、又は図 1 0 0 (配列番号 1 0 0) に示すポリペプチドのアミノ酸配列に対して、少なくとも 8 0 % のアミノ酸配列同一性を有する単離されたポリペプチド。

【請求項 1 0】

異種アミノ酸配列と融合した請求項 9 に記載のポリペプチドを含むキメラ分子。

【請求項 1 1】

前記異種アミノ酸配列がエピトプタグ配列又はイムノグロブリンの F c 領域である、請求項 1 0 に記載のキメラ分子。

【請求項 1 2】

請求項 9 に記載のポリペプチドに特異的に結合する抗体。

【請求項 1 3】

前記抗体がモノクローナル抗体、ヒト化抗体、又は一本鎖抗体である、請求項 1 2 に記載の抗体。

【請求項 1 4】

担体と組み合わせて、(a) 請求項 9 に記載のポリペプチド、(b) 前記ポリペプチドのアゴニスト、(c) 前記ポリペプチドのアンタゴニスト、或いは(d) 前記ポリペプチドと結合する抗体を含有してなる組成物。

【請求項 1 5】

前記担体が製薬的に許容可能な担体である、請求項 1 4 に記載の組成物。

【請求項 1 6】

(a)、(b)、(c) 又は(d) の治療的有効量を含む、請求項 1 4 に記載の組成物。

【請求項 1 7】

容器；

前記容器上のラベル；並びに

(a) 請求項 9 に記載のポリペプチド、(b) 前記ポリペプチドのアゴニスト、(c) 前記ポリペプチドのアンタゴニスト、或いは(d) 前記ポリペプチドと結合する抗体を含有し、前記容器に収容される組成物を含む製造品であって、前記容器上のラベルによって組成物が免疫関連疾患の治療に用いることが可能であることが示される、製造品。

【請求項 18】

治療の必要がある哺乳動物の免疫関連疾患を治療する方法において、(a)請求項 9 に記載のポリペプチド、(b)前記ポリペプチドのアゴニスト、(c)前記ポリペプチドのアンタゴニスト、又は(d)前記ポリペプチドに結合する抗体、の治療的有効量を前記哺乳動物へ投与することを含んでなる方法。

【請求項 19】

免疫関連疾患が、全身性紅斑性狼瘡、リウマチ様関節炎、骨関節症、若年性慢性関節炎、脊椎関節症、全身性硬化症、特発性炎症ミオパシー、シェーグレン症候群、全身性血管炎、サルコイドーシス、自己免疫性溶血性貧血、自己免疫性血小板減少、甲状腺炎、真性糖尿病、免疫仲介腎疾患、中枢又は末梢神経系の脱髄疾患、特発性脱髄性多発神経障害、ギラン・バレー症候群、慢性炎症脱髄性多発神経障害、肝胆汁性疾患、感染性又は自己免疫性慢性活動性肝炎、原発性胆汁性肝硬変症、肉芽腫性肝炎、硬化性胆管炎、炎症性腸疾患、グルテン過敏性腸疾患、ウィップル病、自己免疫又は免疫媒介皮膚疾患、水疱性皮膚疾患、多形性紅斑、接触性皮膚炎、乾癬、アレルギー性疾患、喘息、アレルギー性鼻炎、アトピー性皮膚炎、食物過敏症、蕁麻疹、肺の免疫疾患、好球性肺炎、特発性肺線維症、過敏性肺炎、移植関連疾患、拒絶反応又は移植片対宿主疾患である請求項 18 に記載の方法。

【請求項 20】

PROポリペプチドを含むと思われる試料中のPROポリペプチドの存在を決定する方法であって、前記試料を、抗PRO71202、抗PRO53256、抗PRO52254、抗PRO71203、抗PRO52892、抗PRO71204、抗PRO71205、抗PRO71206、抗PRO52174、抗PRO71207、抗PRO71208、抗PRO71209、抗PRO71210、抗PRO69553、抗PRO52268、抗PRO52633、抗PRO69458、抗PRO71211、抗PRO51927、抗PRO69903、抗PRO71212、抗PRO71213、抗PRO71214、抗PRO69531、抗PRO71215、抗PRO71216、抗PRO71217、抗PRO35770、抗PRO71218、抗PRO66272、抗PRO52338、抗PRO51950、抗PRO71219、抗PRO71220、抗PRO71222、抗PRO52035、抗PRO52650、抗PRO23781、抗PRO71224、抗PRO70559、抗PRO71225又は抗PRO47351抗体に曝露し、前記試料の成分に対する前記抗体の結合を決定することを含んでなる方法。

【請求項 21】

哺乳動物の免疫関連疾患を診断する方法において、(a)哺乳動物から採取した組織細胞の試験試料中、及び(b)同じ細胞型の既知の正常組織細胞のコントロール試料中における、PRO71202、PRO53256、PRO52254、PRO71203、PRO52892、PRO71204、PRO71205、PRO71206、PRO52174、PRO71207、PRO71208、PRO71209、PRO71210、PRO69553、PRO52268、PRO52633、PRO69458、PRO71211、PRO51927、PRO69903、PRO71212、PRO71213、PRO71214、PRO69531、PRO71215、PRO71216、PRO71217、PRO35770、PRO71218、PRO66272、PRO52338、PRO51950、PRO71219、PRO71220、PRO71222、PRO52035、PRO52650、PRO23781、PRO71224、PRO70559、PRO71225、又はPRO47351ポリペプチドをコードする遺伝子の発現レベルを検出することを含んでなり、コントロール試料と比較して試験試料中における前記遺伝子の発現レベルが高いか又は低いことにより、試験組織細胞が採取された哺乳動物における免疫関連疾患の存在が示される方法。

【請求項 22】

哺乳動物の免疫関連疾患を診断する方法において、(a)前記哺乳動物から採取した組織細胞の試験試料と、抗PRO71202、抗PRO53256、抗PRO52254、

抗PRO71203、抗PRO52892、抗PRO71204、抗PRO71205、
抗PRO71206、抗PRO52174、抗PRO71207、抗PRO71208、
抗PRO71209、抗PRO71210、抗PRO69553、抗PRO52268、
抗PRO52633、抗PRO69458、抗PRO71211、抗PRO51927、
抗PRO69903、抗PRO71212、抗PRO71213、抗PRO71214、
抗PRO69531、抗PRO71215、抗PRO71216、抗PRO71217、
抗PRO35770、抗PRO71218、抗PRO66272、抗PRO52338、
抗PRO51950、抗PRO71219、抗PRO71220、抗PRO71222、
抗PRO52035、抗PRO52650、抗PRO23781、抗PRO71224、
抗PRO70559、抗PRO71225、又は抗PRO47351抗体を接触させ、
(b)抗体と試験試料中のポリペプチドの間の複合体形成を検出することを含んでなり、前記複合体形成により、試験組織細胞が採取された哺乳動物における免疫関連疾患の存在が示される方法。

【請求項23】

PRO71202、PRO53256、PRO52254、PRO71203、PRO52892、PRO71204、PRO71205、PRO71206、PRO52174、PRO71207、PRO71208、PRO71209、PRO71210、PRO69553、PRO52268、PRO52633、PRO69458、PRO71211、PRO51927、PRO69903、PRO71212、PRO71213、PRO71214、PRO69531、PRO71215、PRO71216、PRO71217、PRO35770、PRO71218、PRO66272、PRO52338、PRO51950、PRO71219、PRO71220、PRO71222、PRO52035、PRO52650、PRO23781、PRO71224、PRO70559、PRO71225、又はPRO47351ポリペプチドの活性を阻害する化合物を同定する方法であって、前記ポリペプチドへ通常は応答する細胞を(a)前記ポリペプチドと(b)候補化合物とに接触させ、前記細胞の(a)に対する応答性の欠如を測定することを含んでなる方法。

【請求項24】

PRO71202、PRO53256、PRO52254、PRO71203、PRO52892、PRO71204、PRO71205、PRO71206、PRO52174、PRO71207、PRO71208、PRO71209、PRO71210、PRO69553、PRO52268、PRO52633、PRO69458、PRO71211、PRO51927、PRO69903、PRO71212、PRO71213、PRO71214、PRO69531、PRO71215、PRO71216、PRO71217、PRO35770、PRO71218、PRO66272、PRO52338、PRO51950、PRO71219、PRO71220、PRO71222、PRO52035、PRO52650、PRO23781、PRO71224、PRO70559、PRO71225、又はPRO47351ポリペプチドをコードする遺伝子の発現を阻害する化合物を同定する方法であって、前記ポリペプチドを通常は発現する細胞を候補化合物と接触させ、前記遺伝子の発現の欠如を測定する方法。

【請求項25】

前記候補化合物がアンチセンス核酸である、請求項24に記載の方法。

【請求項26】

PRO71202、PRO53256、PRO52254、PRO71203、PRO52892、PRO71204、PRO71205、PRO71206、PRO52174、PRO71207、PRO71208、PRO71209、PRO71210、PRO69553、PRO52268、PRO52633、PRO69458、PRO71211、PRO51927、PRO69903、PRO71212、PRO71213、PRO71214、PRO69531、PRO71215、PRO71216、PRO71217、PRO35770、PRO71218、PRO66272、PRO52338、

PRO51950、PRO71219、PRO71220、PRO71222、PRO52035、PRO52650、PRO23781、PRO71224、PRO70559、PRO71225、又はPRO47351ポリペプチドの活性を模倣する化合物を同定する方法であって、前記ポリペプチドへ通常は応答する細胞を候補化合物と接触させ、前記細胞による前記候補化合物への応答性を測定することを含んでなる方法。

【請求項27】

哺乳動物の免疫反応を刺激する方法であって、前記哺乳動物に対し、PRO71202、PRO53256、PRO52254、PRO71203、PRO52892、PRO71204、PRO71205、PRO71206、PRO52174、PRO71207、PRO71208、PRO71209、PRO71210、PRO69553、PRO52268、PRO52633、PRO69458、PRO71211、PRO51927、PRO69903、PRO71212、PRO71213、PRO71214、PRO69531、PRO71215、PRO71216、PRO71217、PRO35770、PRO71218、PRO66272、PRO52338、PRO51950、PRO71219、PRO71220、PRO71222、PRO52035、PRO52650、PRO23781、PRO71224、PRO70559、PRO71225、又はPRO47351ポリペプチドアンタゴニストの有効量を投与することによって前記免疫反応を刺激する方法。

【請求項28】

哺乳動物の炎症性免疫反応の診断方法において、(a)哺乳動物から採取した組織細胞の試験試料中、及び(b)同じ細胞型の既知の正常組織細胞のコントロール試料中における、PRO71202、PRO53256、PRO52254、PRO71203、PRO52892、PRO71204、PRO71205、PRO71206、PRO52174、PRO71207、PRO71208、PRO71209、PRO71210、PRO69553、PRO52268、PRO52633、PRO69458、PRO71211、PRO51927、PRO69903、PRO71212、PRO71213、PRO71214、PRO69531、PRO71215、PRO71216、PRO71217、PRO35770、PRO71218、PRO66272、PRO52338、PRO51950、PRO71219、PRO71220、PRO71222、PRO52035、PRO52650、PRO23781、PRO71224、PRO70559、PRO71225、又はPRO47351ポリペプチドをコードする遺伝子の発現レベルを検出することを含んでなり、コントロール試料と比較して試験試料中における前記遺伝子の発現レベルが高いか又は低いことにより、試験組織細胞が採取された哺乳動物における炎症性免疫反応の存在が示される方法。